

平成28年9月30日
商工中金

独自開発のSNSとリンクしたシェアオフィスを開業する 株式会社Zero-Tenを金融面からサポート！

商工中金は、政府の「日本再興戦略」や日本銀行の「成長基盤強化に向けた取組み」等を踏まえ、民間投資が活発化していくことが期待されている「成長戦略分野」での成長を目指す中小企業等を積極的にサポートしています。

商工中金（福岡支店）は、株式会社Zero-Ten（本社：福岡県福岡市、代表者：榎本 二郎氏）に対し、シェアオフィスを開業するための資金1億4千万円を融資しました。本件は、日本銀行の成長基盤強化に向けた取組みにおいて設定された戦略分野における対応であることを踏まえ、取り組んだものです。

株式会社Zero-Tenは、CMのCG制作やさまざまなイルミネーション、ライトアップ、プロジェクトマッピングなどを手掛けるほか、各種企業のHP制作・管理を行っています。

今回、同社は、国内外の事業者やクリエイター、フリーランスのための事業拠点として、福岡市博多区内でシェアオフィスを開業することにしました（開業時期：平成28年12月予定、場所：キャナルシティ博多前）。開業に併せて、独自開発したSNSを通じた仕事の受発注システムを提供する等、事業者間での積極的な交流や仕事のシェアを図ることで、付加価値の高い新たなビジネス拠点を構築する計画です。

商工中金は、同社の計画を自社の更なる成長につながり、かつ、国や福岡市が推進する「グローバル創業・雇用創出特区（創業特区）」にも呼応した取組みと高く評価し、必要資金を融資しました。

商工中金は、中小企業等の「成長戦略分野」における取組みを積極的にサポートすることを通じて、地域経済の活性化に貢献してまいります。

【株式会社Zero-Tenの概要】

所在地	福岡県福岡市博多区綱場町2-2	資本金	10百万円
代表者	榎本 二郎	従業員数	15名（平成28年8月現在）
業種	映像・Web制作、イベント企画・運営	設立	平成23年9月